

# My Story ~ 広響楽団員が音楽との出会いや広響との出会いを語ります。~



ホルン  
河原 完

私が広響に入団したのが昭和54年(1979年)。それから35年の歳月が流れ、この8月に退職月を迎えることが出来ました。

今から思えば私とホルンと広響は、すべて出会った様に思います。小さい頃は家にあったオルガンで赤と黄色のバイエルを練習していました。中学校までは好きな音楽での出会いはありませんでしたが、高校一年生の時に運命的な出会いが…! 吹奏楽でした。たまたまそれしか空いていなかったホルンになったのがきっかけでした。

高校を卒業し作陽音楽大学(現・くらしき作陽大学)に入ったことで、今は広響を退団されたチューバの盛田さんとの出会いがありました。先に広響に入団されていた盛田さんに、エキストラとして何度か誘っていただきました。「オーディションを受けてみないか?」と声をかけてくださったのも盛田さんでした。この出会いが、後に広響に入るきっかけとなります。

いくつもの出会いが現在の私を育ててくれました。偶然か必然かはわかりませんが、盛田さんとの出会いから、広響のみなさんとの出会い、ファンのみなさんとの出会い、様々に広がった素敵な出会いに感謝申し上げます。これからは一人のファンとして、広響を応援したいと思います。これからも広響をどうぞよろしくお願いいたします。

本当にお世話になりました。ありがとうございました。



コントラバス  
村田 和幸

広響をいつも応援してくださっている皆様、こんにちは! コントラバスの村田和幸です。

僕は奈良県の出身ですが、ご縁をいただき広響に入団させていただいてから今年で11年が経ちました。広島は本当に美しく住みやすく、文化やスポーツがとても盛んな街だなあいつも感じています。ただ、学校の裏山が古墳だったり、教科書でお馴染みの寺社仏閣が現在も当たり前のようにそこに存在していた僕の故郷と、69年前に原子爆弾によって壊滅的な被害を受け、人々の努力により今はとても美しい街に生まれ変わった広島は、両極端のように思えます。街の営みと共に文化も一発の爆弾により奪われた広島。その時生まれた心が、現在も人と文化を愛おむ広島の気質になっているのだと思います。

文化や芸術というものは、本当は人間が人間らしく生きるために、心の芯にいつも据えておきたいものですが、失ってみたいとその大切さに気づかないように思います。無くしてしまうのはとても簡単です。しかし、一度無くしてしまった物を元通りにする事は大変難しく、膨大な時間と労力が必要です。

ドイツのある街で空襲によって何もかも壊され自分の住む家も被害を受けたのに、まずオペラ座を復興させようと人々が協力したという話を聞いた事があります。

広響も戦後の復興の中で産声を上げ、昨年は創立50年の節目の年を迎える事が出来ました。これも広島を愛する皆さんの力なくてはなし得なかった事だと思います。

これからも広島の復興、文化のシンボルとして広響が尚一層発展していく事を願ってやみません。

僕は10月から日本センチュリー交響楽団に移籍しますが、広響に在籍出来た事を心から誇りに思います。長い間本当にありがとうございました。

最後になりましたが、8月20日の土砂災害により、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

## 編集後記

首席チェロ奏者のマーティン・スタンツェライトが出演するキヤノンのPR動画をご存知でしょうか。大草原でバッハ「無伴奏チェロ組曲」を弾く姿が美しいこの動画は「キヤノンマーケティングジャパン」のHPからご覧いただけます。誌面に関してのご意見ご要望は広響事務局までお寄せください。

公益社団法人 広島交響楽協会(平日9:00~17:20 土日祝休)

TEL:082-532-3080 FAX:082-532-3081 URL:http://hirokyo.or.jp E-mail:info@hirokyo.or.jp

# TREND HIROKYO

## トレンド広響

2014年 秋号  
No.78

公益社団法人 広島交響楽協会

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F

TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081

URL http://hirokyo.or.jp E-mail info@hirokyo.or.jp



HIROSHIMA SYMPHONY ORCHESTRA

“情熱” Passion

広島市8・20豪雨災害で犠牲になられた方々に対し

哀悼の意を表しますとともに、

被害を受けられました皆さまに対し、謹んでお見舞い申し上げます。

一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げ、広響として出来る限りの支援を行ってまいります。

公益社団法人 広島交響楽協会

9月12日開催の秋山和慶のディスカバリー・シリーズ第10回演奏会会場において皆様からお寄せいただきました義援金は、173,897円でした。皆様のご協力に改めて御礼申し上げます。

なお、来る11月12日の第344回定期演奏会を復興支援のためのコンサートとし、ロビーにて「たる募金」を行います。引き続きのご協力をよろしくお願い申し上げます。



## 広響公式ホームページが 新しくなりました

広響公式ホームページ

hirokyo.or.jp



10月1日(水)広響公式ホームページをリニューアルしました。演奏会情報や会員情報はもちろん、広響の最新ニュースも随時更新しています。これまでより、より見やすくわかりやすいページをお届けしてまいります。広響ホームページに関してのご意見・ご感想は info@hirokyo.or.jp までお寄せください。



## 後期定期会員募集中!(2015年1月22日まで受付)

1月から3月までの定期演奏会3公演を、座席指定でお得にご鑑賞いただける後期定期会員を現在募集しています。

料金 ▶ S席 12,500円	1/23(金) 18:45 第345回定期演奏会
A席 11,500円	2/27(金) 18:45 第346回定期演奏会
B席 10,500円	3/13(金) 18:45 第347回定期演奏会*

お申し込みは広響事務局まで(082-532-3080)

\*第347回定期の曲目が一部変更になりました。詳しくは中面の「広響NEWS」をご覧ください。



第345回定期演奏会  
指揮:秋山 和慶



第346回定期演奏会  
指揮:井上 道義



第347回定期演奏会  
コンサートマスター:安永 徹



# 大邱市立交響楽団(韓国)と広響メンバーが共演

姉妹都市である広島市と韓国・大邱市は、これまで様々な文化交流を行ってまいりましたが、その交流事業の一環として、8月に広響から4名の楽団員を大邱市へ派遣しました。伺ったのは、ヴァイオリン伊達万浩、長谷川夕子、ヴィオラ安保恵麻、チェロ岩橋綾で、大邱市立交響楽団のコンサートへの参加と、大邱美術館での弦楽四重奏によるコンサートを行ってきました。メンバーが出演させていただいた大邱市立交響楽団のコンサートは、青少年をはじめとする市民の皆さんにクラシック音楽に親しんでもらおうという企画で、ガーシュインの「ラプソディー・イン・ブルー」などをお話を交えておくりし、家族連れなど約900名のお客様で賑わいました。弦楽四重奏を行った大邱美術館でのコンサートは、エントランスに接するオミ・ホールで展示中の作品に囲まれての演奏でした。



## 瀬戸内しまのわ2014 「広響しまのわコンサート」を開催しました

8月30日(日)尾道市瀬戸田町にあるベル・カントホールで「広響しまのわコンサート～海を越えて、故郷へのメッセージ～」を開催し、350名の方にご来場いただきました。第1部ではバッハの「シャコンヌ」(独奏:佐久間聡一)などを披露。続く第2部のオーケストラステージではモーツァルトの「交響曲第25番」を演奏しました。



コンサートの前には、今回の広島市8・20豪雨災害で犠牲になられた方々への追悼の意を込め、全員で黙祷を行いました。当日客演指揮を務めた川瀬賢太郎さんは「被害の大きかった地域でぜひ活用してほしい」と、本コンサートでの自身の出演料の一部を広島市に寄付。9月10日(水)に川瀬さんの代理として広響の田中専務理事が及川亨広島市市民局長を訪問し、目録を届けました。



## 広響NEWS

**退団のお知らせ**  
ホルン奏者の河原完が8月末付で、コントラバス奏者の村田和幸が9月末付で退団いたしました。本誌の「My Story」をご覧ください。

**曲目変更のお知らせ**  
第347回定期演奏会  
3月13日(金) 18:45開演  
広島文化学園HBGホール  
コンサートマスター:安永徹  
ピアノ:市野あゆみ  
上記の公演につきまして、ソリストの強い希望により協奏曲の演目を「モーツァルト:ピアノ協奏曲第17番ト長調K.453」に変更させていただきます。  
ご理解のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



## 入場無料(要整理券) 広島土砂災害復興支援

### 広響楽団有志によるチャリティーコンサートのお知らせ

10/17(金) 18:30開演(18:00開場)  
アステールプラザ オーケストラ等練習場  
先着240名 当日16:00より、アステールプラザ1階市民ギャラリーにて整理券を配布します。  
[出演] クレイジー・クラシックス、広島木管五重奏団、コンサート会場にて集められた募金は、全額広島市の「広島市8・20豪雨災害義援金」に寄付されます。

〈お問い合わせ〉チャリティーコンサート実行委員 ☎(082)577-8114

## 広響「ファン感謝デー」開催のお知らせ

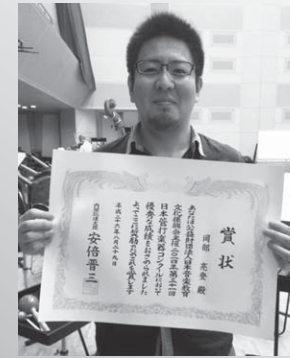
会員の皆様を対象に毎年開催している「ファン感謝デー」。今年も演奏会形式で、秋山指揮活動50周年のエピソードを交えオーケストラ演奏とともに、楽団員との触れ合いの時間をお楽しみいただけます。

2/5(木) 18:45開演(18:00開場、楽器体験コーナー)  
広島市西区民文化センター ホール  
[対象] 広響各種会員 [参加費] 無料(事前のお申し込みが必要です)



昨年の様子  
(申込受付開始)12月1日(月)

## 広響打楽器奏者・岡部亮登 日本管打楽器コンクール優勝!!



8月中旬に開催された「第31回日本管打楽器コンクール」パーカッション部門において、当団打楽器奏者の岡部亮登が優勝いたしました。

8月29日(金)かつしかシンフォニーヒルズで行われた同コンクールの各部門(オーボエ・サクソフォン・パーカッション・マリンバ)優勝者4名が出演した特別大賞演奏会では、最優秀者として〈内閣総理大臣賞〉および〈特別大賞〉、別賞の〈東京ニューシティ管弦楽団賞定期演奏会特別出演〉を受賞。また〈文部科学大臣賞〉〈東京都知事賞〉も同時に受賞しました。以下本人からのコメントです。

「今回、日本管打楽器コンクールで第1位、また内閣総理大臣賞という名誉を頂くことができました。これらひとえに広響での経験のお陰だと思います。広響をご支援いただいている皆様に心よりお礼申し上げますとともに、これからも研鑽を積んでまいりますのでどうぞ応援をお願いいたします。ありがとうございました。」



## 広響ポップス in 福山 「みんなの街」応援コンサート～寄付金贈呈式



日本財団の助成により2014年7月18日(金)にふくやま芸術文化ホールリーデンローズにて開催した「広響ポップスin福山『みんなの街』応援コンサート～懐かしのヒットPOPS」の収益金2,882,675円を、福山地域の福祉団体に寄贈しました。9月1日(月)に福山市役所にて行った贈呈式では、寄付を受ける「福山市」、「福山市社会福祉協議会」、「トータルライフサポートふくやま」の3団体の代表者に、広響の金田幸三理事長が目録を手渡しました。また各団体からは感謝状をいただきました。

## P3 HIROSHIMA 小学生夏休み体験事業

P3 HIROSHIMA小学生夏休み体験事業を行いました。抽選によって選ばれた5組の親子10名には8月5日(火)の「平和のタベ」コンサートを体験いただきました。プログラムへのチラシ挟み込み、ゲネプロ(本番前の最終リハーサル)見学、指揮者・首席奏者との記念撮影、バックステージ・ツアー、お客様へのプログラム配付など、様々なプログラムを体験し、最後にコンサートを鑑賞しました。



参加者は8月23日(土)サンフレッチェ(対セレッソ戦)、8月26日(火)カープ(対スワローズ戦)でもいろいろなことを体験し、P3 HIROSHIMA小学生夏休み体験事業すべてのプログラムを終了しました。



## 公開練習のお知らせ

入場無料 [場所] アステールプラザ内  
オーケストラ等練習場 [時間] 10:30~16:00

広響の活動をより多くの方にご理解いただくため、定期演奏会の練習を公開しております。コンサートまでの音づくりの現場をご覧いただけるまたとない機会です。お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。(就学前のお子様の同伴はご遠慮ください。)

10月の予定  
10/7(火)・8(水)・9(木)  
[内容] 第343回定期演奏会(10/10)のリハーサル

11月の予定  
11/9(日)・10(月)・11(火)  
[内容] 第344回定期演奏会(11/12)のリハーサル

※練習中は随時入退場できますが、昼休憩の間はご入場いただけません。また、練習は早く終了する場合がございます。予めご承知ください。

## 移動音楽鑑賞教室

- 10/1(水) 広島市立井口小学校 音楽鑑賞教室
- 10/2(木) 広島市立己斐中学校 音楽鑑賞教室
- 10/3(金) 坂町音楽鑑賞教室
- 10/6(月) 広島市立落合小学校 音楽鑑賞教室
- 11/14(金) 広島県立高陽高校 音楽鑑賞教室
- 12/1(月) 安芸高田市 音楽鑑賞教室
- 12/5(金) 岩国市音楽鑑賞教室

※入場者は関係者のみ